

自治会等の住民自治組織に関するアンケート調査結果
報 告 書

平成 17 年 11 月

三重県身近なまちづくりサポート会議

目次

調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査概要	1
3	回収状況	1
4	報告書の見方について	2

	調査結果の概要	3
--	---------	---

調査回答者（自治会の代表者）

1	アンケート回収数の地域割合	7
2	性別	8
3	年齢	9
4	会長経験年数	10

自治会について

1	会長の選任方法	11
2	自治会の加入単位	12
3	自治会の加入世帯数	13
4	自治会の加入率	14
5	加入世帯の変化について	15
6	自治会の発足時期	17
7	地域の特色	18
8	地域の住民構成	19
9	自治会長の兼職について	20
10	自治会の会合について	
	（1）総会	22
	（2）役員会	24
11	自治会の活動について	25
	現在行っている活動	25
	今後行いたい活動	25・33
12	行政からの依頼事項	43
13	公共的な団体からの依頼事項	47
14	自治会の財政状況（収入の割合）	48
15	自治会の運営上の困りごと	50
16	自治会において課題の解決や運営の改善で必要なこと	58

17	地域住民組織の活動範囲	65
18	地域住民組織と自治会との連携について	70
19	自治会とNPO、ボランティアグループ等との連携について	75
20	まちづくり協議会について	77
21	自治会の運営・活動の課題や不安について	82
22	行政への期待、希望	84

資料編

問 18	「自治会の運営・活動の課題や不安について」回答一覧	87
問 19	「行政への期待、希望」回答一覧	93
	三重県身近なまちづくりサポート会議設置要綱	102
	三重県身近なまちづくりサポート会議構成メンバー	103
	アンケート調査票	104

はじめに

少子高齢化、住民ニーズの多様化、財政状況の悪化等が進むなか、住み良い豊かさを実感できるまちづくりを行うためには、行政サービスの不断の改善とともに、住民の主体的な地域活動や住民と市町村との協働がよりいっそう求められています。

このようななか、身近な住民自治を充実する仕組みや手法を研究し、住民のみなさんや市町村が行う身近なまちづくりに役立つ情報を提供することを目的として、県の呼びかけに応じ、平成17年7月に「身近なまちづくりサポート会議」を設立しました。

いうまでもなく、身近なまちづくりとは、住民、自治会等の多様な地縁団体、NPO、企業、市町村など、多様な主体によって行われるものですが、一定の区域に住む住民の大多数を構成員とする自治会、区、町内会などの住民自治組織が果たしている役割が大きいと考え、自治会等の活動と組織の現状、その課題を抽出し、今後の身近なまちづくりのあり方や可能性を分析するため、自治会等の代表を対象とするアンケートを実施しました。

県内には、約5,600の自治会等の地縁団体（*1）が存在していると推定されますが、この調査は、サポート会議のメンバーの住所地である6市1町から調査対象団体を535団体を抽出して実施しました。（うちアンケート回収は、420団体）

この調査結果は、平成18年3月頃の完成を予定している身近なまちづくりサポート会議の報告書の基礎資料とするものですが、アンケートに協力いただいた自治会長の皆様をはじめ、県内各地で身近なまちづくりに取り組まれているみなさんにいち早く情報を提供するため、報告書の完成に先立ち、とりまとめたものですので、ご活用いただきますようお願いいたします。

（*1）平成13年総務省「地縁団体に関する調査」によると、三重県内には、自治会、町内会、区、区会等、合計5,678の地縁団体が報告されています。

身近なまちづくりサポート会議